◎世界の願い交通安全
◎もう一度よく見て渡れ
　手をあげて
◎ブレーキは早目に
　スピードは控え目に

阿知須町広報

No. 181　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

昭和41年11月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行　阿知須町役場

印刷　宇部新聞印刷所

☆寄付一件

一金1万円也

先般、網重ミツノ（縄北）さんが亡くなられましたが、ご主人の清十さんから右金額を香典返しとして社会福祉協議会事業資金として寄付されました。

故人のごめい福をお祈りいたします。

今月の納税

国保保険税の7期分
年金保険料の11月分

井小校日本一に大よろこび

全国学校環境緑化コンクール大会で

さきに行なわれた山口県学校環境緑化コンクール大会で県下一に選ばれた井関小学校は、県教育委員会の推せんを受けて全国大会に出品。さる10月4日、東京農林省の国土緑化推進委員会において審査が行なわれ、41年度全国学校環境緑化コンクール大会で見事金的をいとめ、特選に選ばれました。

この知らせを聞いた井関小学校では、徳田校長をはじめ諸先生方、同校環境緑化推進委員会、PTA児童など関係者は大よろこび。これもひとえに関係者の方々の並々ならぬ苦労と、学校教育に関する特別の関心と理解とが立派に実を結んだといえましょう。

徳田校長をはじめ児童代表の高原まゆみさんらが、10月31日東京農林省七階講堂において行なわれました表彰式に参列。感激も高らかに11月1日に帰町されました。

なお、11月20日同校講堂において祝賀式が盛大におこなわれる予定です。では〝日本一井関小学校〟の環境緑化を振り返ってみてみましょう。

〝学校を花と緑で飾り、子どもたちの学校生活にうるおいを〟と早くから学校環境緑化が呼ばれておりましたが、同校では、昭和36年から第一次計画として植物園、土地の開墾、果樹園、岩石園作りなどに着手しました。そして、ご承知のとおり、39年に県教育委員会から環境緑化の指定校に指定され、町教育委員会、県教育委員会県農林部、林業事務所などの指導を受けながら、第一次計画を再検討し、学習活動面を主とした教育環境整備の第2次計画が立てられました。そして、広く専門家の指導を仰ぎながら、末永く活用される近代感覚に満ちた理想的施設を目ざし、県下はむろん各地の優良校を視察して、本格的な造成計画に着手し、同校環境緑化推進委員会とPTAの方々を中心として、活発な造成計画が進められました

とくにPTAでは、昭和39年から3年間、延1千9百人の方が奉仕作業に専念されています。とかくかけ声的に終る奉仕作業ですがPTAの方が教育熱心と環境緑化の必要性を理解され、勤めを休んで午前8時から午後4時まで、時にはそれ以上に、汗にまみれ、土に汚れながら奉仕作業に専念。また自動車、一輪車など各自が持参されて、推肥やわらなどを登校の際に積んで来られる熱心さ。徳田校長をはじめ諸先生方は、まったく頭の下がる思いですと、その協力に感謝されていました。

また先生方も忙しい日課から暇をみられては、PTAの方の奉仕作業に協力され、地理景観図、図形とび石、樹木名札の掲示などに献身的にしかも自発的につくされました。そして児童たちも長い夏休みに朝早くから手入れや水かけをするなど涙ぐましい努力が払われました。また、卒業生の皆さんも後輩のためにと、34年度に日本庭園内の築山、35年度に運動場藤棚36年度に洋式庭園内の築山、37年度に屋外図書館、38年度に屋外図書館の彫塑、39年度に気象観測用鉄塔、トーテムポール、40年度に玉いぶき20本、多行松3本などを贈られ協力されています。

この環境緑化によって、児童たちに与えた教育成果について先生に尋ねてみますと…

◎健康教育の面では

本年度吉敷郡健康優良校として県教育委員会から表彰されましたが、これも緑に包まれた運動場で技能の習熟や集団訓練の徹底により体位の向上を見たのがその一因でしょう。

◎道徳、生活指導の面では

・教室内外が整頓されて、児童に落ちつきが一段と増してきた

・友だち同志や低学年をいたわるやさしい心が育くまれ、不良行為は皆無といって良い。また登下校の態度は大変よくなった。

◎特別教育活動の面では

・それぞれの部で話し合いによって計画し、実践する自主的運営がかなりでてきた。

・活動が喜びと責任感をもって常時できるようになった。

…などをあげられました。

このように各方面に大きな教育成果を収めております同校の表彰歴をおってみますと…（40年以降）

40年度　県教育委員会から山口県花いっぱい運動コンクールで特別賞を受賞。

41年度　県教育委員会から健康教育優良校に、山口県学校環境緑化コンクールで一位に、そして全日本学校環境緑化コンクールで特選というはえある表彰に輝やきました。これも児童、先生、PTAの方が一丸となられ、関係者の努力が、理解が、今、立派に実を結んだといえましょう。

こうしてはえある日本一に選ばれた井関小学校は、40年度に3百80名、41年（10月末まで）に4百30名と参観者がたえません。日本一美くしい校庭をもつ井関小学校の児童たちは、明るく豊かな心を養い、元気はつらつと勉学に運動に励み、伸び伸びと健やかに成長することでしょう。

お知らせ

二輪車に乗るときはヘルメットを

ご入用の方は総務課か警察署へ

10月11日から10日間、秋の交通安全健民運動が行なわれましたが阿知須町安全対策協議会と警察署では、バイクなどの二輪車を運転するときは、必ずヘルメットをかぶるよう呼びかけております。

最近の交通事故は、オートバイやバイクによる死亡事故が激増。ことし1月から10月6日までに、山口県内で交通事故により死亡した人は2百30人で、このうち76人（33パーセント）の人は、バイクなどの二輪車を運転、または同乗中の人です。

もし、この人たちがヘルメットを着用していれば死なずに済んだと悔まれてなりません。死亡の原因は大部分が頭部損傷や、脳底骨折が致命傷となっています。

二輪車に乗るときは必ずヘルメットをかぶり頭部を保護して死亡事故を防ぎましょう。

そこで、阿知須町安全対策協議会と警察署では、ヘルメットのあっ旋をしております。ご入用の方は11月15日（火）までに町役場総務課か警察署にお申し込みください。申し込み方法は電話でも結構です。

なお、ヘルメットの価格は1千2百円と1千3百円とあり、また見本は、町役場総務課にあります

11月は申告所得税第2期分の納期です

◎11月は申告所得税第2期分の納期です。納税額に見合う納税貯蓄をして期限内に完納できるようお願いします。

なお、休廃業、災害などの理由で減額申請をされる方は11月15日までとなっております。

◎振替納税のおすすめ

申告所得税が皆さんの預金口座から自動的に振り替えて納税をする〝振替納税〟ができます。この便利で手数のかからない制度をぜひご利用ください。

無料心配ごと相談所の開設について

日時　11月14日（月）午前10時から午後3時まで
場所　町役場議会議場

ご相談のある方はご遠慮なくどうぞ、秘密は絶対厳守です。

町役場の執務時間が変りました

例年のとおり町役場の執務時間が11月1日から来年3月31日までの間、午前8時30分から午後4時30分までとなりましたのでお知らせいたします。

自衛官募集

防衛大学校学生
資格のある人　昭和42年4月1日現在で18才〜20才までの人。高校卒業、または卒業見込みの人
受け付け期間　昭和41年11月15日まで

◎自衛隊生徒
資格のある人　昭和42年4月1日現在で15才〜16才までの人。中学卒業または卒業見込みの人。
受け付け期間　昭和41年11月19日まで。

◎二等陸海空士
資格のある人　中学校卒業以上の学力を持っておいでる人のうち18才から24才までの人
受け付け期間　いつでも受け付けをしています。

なお詳しいことは町役場総務課にお気軽にお問い合せください。

登録の申出をお忘れなく

阿知須町内に住んでおられ、満20才になられた人や、年令が満20才以上の人で町外から転入された人は、選挙人名簿申出の手続きをしなければ選挙人名簿に登録されませんので、町選挙管理委員会（町役場総務課内）に印鑑をご持参のうえ登録の手続きをしてください

なお、転入された方は、前住所地の選挙管理委員会の発行する証明書が必要ですので手続をされる時はお忘れなく。

また転出されるときは、町選挙管理委員会の発行する証明書が転出される市町村の選挙管理委員会で必要ですので、転出されるときはぜひ、町選挙管理委員会までご足労されて証明書を取ってください。

予防接種は必ず受けよう

次の日程により、秋の予防接種を行ないますので、該当の方は1人もれなく接種してください。

なおインフルエンザの予防接種を受けられない人は、鶏卵に対する特異体質の人。当日熱のある病気にかかっている人。心臓、腎臓の内臓に異状のある人。糖尿病、脚気、病後衰弱の人。胸腺リンパ体質の疑いのある人。妊娠7カ月以後の妊婦の人。

ツベリクリン反応判定後、陰性の人にはBCG接種をいたします。

月日	種類	対象となる人	会場	料金
11月15日（火）	ツベルクリン	生後3カ月以上〜5才までの人	阿知須町議会議場	無料
11月16日（水）	ツベルクリン	生後3カ月以上〜5才までの人	井関小学校	無料
11月17日（木）	ツベルクリン反応判定およびBCG接種	生後3カ月以上〜5才までの人	阿知須町議会議場	無料
11月18日（金）	ツベルクリン反応判定およびBCG接種	生後3カ月以上〜5才までの人	井関小学校	無料
11月21日（月）	インフルエンザ	生後3カ月以上の人（昭和41年8月1日以前出生の人	阿知須町議会議場	15才以上210 0才〜6才100
11月22日（火）	インフルエンザ	生後3カ月以上の人（昭和41年8月1日以前出の人）	井関小学校	15才以上210 0才〜6才100
11月28日（月）	インフルエンザ（2回目）	生後3カ月以上の人（昭和41年8月1日以前出生の人）	阿知須町議会議場	
11月29日（火）	インフルエンザ（2回目）	生後3カ月以上の人（昭和41年8月1日以前出生の人）	井関小学校	

火の用心

これから最も火災の起りやすい季節です。火災の原因は、たばこの火、取灰などの不始末、アイロンの取扱いの不注意、煙突の過熱など、わずかな注意で防げるのが多いのです。

農繁期の忙がしい時は、とかく注意もおろそかになりがちですが、次のことに注意して、火災を起こさないようにしましょう。

①炊事場、風呂場など火を使う場所のまわりはいつも整理整頓をしておきましょう。

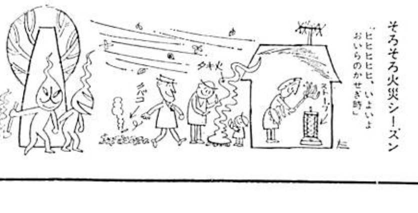
②煙突などは常に点検しましょう近ごろはガスや石油などの家庭用具が非常に普及していますがこれらの器具は、取扱い方をよく知って慎重に使いましょう。

③寝る前や外出の前には、必ず火の元をたしかめましょう。

④たばこの扱いがら、マッチの燃えさしなど、ちょっとした火気の取り扱いに注意しましょう。

⑤万一の出火にそなえて、家庭内での消火方法、消防機関への通報子どもやお年寄りの避難、貴重品の持出しなどについて話し合ってとっさの時にあわてないようにしましょう。

⑥喫煙禁止の場所では、禁煙を守りましょう。


そろそろ火災シーズン
「ヒヒヒヒヒ、いよいよおいらのかせぎ時」
タキ火
タバコ
ストーブ

ごみ焼却場に着工

9百50万円で岡山に

本町の懸案事業であったごみ焼却場の起工式が10月7日、町議会議場において、中尾町長をはじめ関係者多数が出席して、おごそかにおこなわれました。

新設されますごみ焼却場は、3百75万円で来年1月10日完成をめざして、字岡山に建てられ、1日のごみ焼却能力は5トン。同焼却炉は、自動車で運んできたごみを直接炉の中に入れる仕組で、また一度火を付けておきますと、炉の手入れをするまでは火が消えないという便利なものです。そしてこの炉は三段式となっており、湿気のあるものは上に残り、湿気のないものは下に落ちて燃える仕組みになっています。

整地工事、付帯工事などを含めた総事業費は9百50万円で、関係者一同も一日も早く完成するよう努められております。

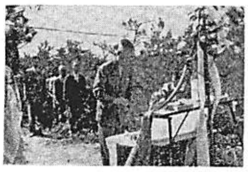
（写真は、先盤塔付近に着工されたごみ焼却場　10月24日撮影）

黒谷ずい道改修工事に着工

2百66万円で延長90メートルを

かねてから懸案とされていた黒谷ずい道改修工事の起工式が、10月22日中尾町長をはじめ、関係者多数が参列して、現地でおごそかにとり行なわれ、工事に着手されました。

このずい道改修工事は、総工費2百66万7千円、改修されるずい道の長さは、90㍍、直径60㌢というものです。今まで素掘りであったこのずい道は、90㍍全部ヒューム管を布設するもので、来年2月22日に完成する予定です。



（写真は、黒谷ずい道起工式）

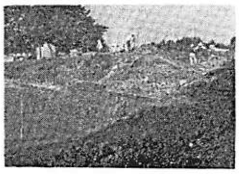
牧ため池堤防改修工事に着工

来年1月15日に完成予定

漏水の激しかった牧ため池の堤防改修工事（斜樋および胴樋工事）に10月25日から着工いたしました。

この工事は、堤防延長75㍍のうち工事は25㍍が行なわれ、幅員2㍍で、総工費は百17万5千円です（このうち36万7千円が県から補助されます）工事完成予定は1月15日となっています。

ちなみに、この牧ため池は、受益面積8・2ヘクタールで貯水量4千4百トンです。



（写真は10月31日撮影）

国民年金法が一部改正されました

夫婦一万円年金となった

国民年金の意味

25年間、国民年金保険料を納めた場合にその人に支給される老令年金額は、今まで月2千円でしたが、このたびの改正により月5千円に増額され、昭和42年1月から実施されることになりました。国民年金では、普通の場合、ご主人と奥さんのお2人とも国民年金の強制被保険者になりますので、夫婦がそれぞれ25年間保険料を納めますと、老令年金が別々に支給されることになります。この2人に月5千円の年金をあわせますと、夫婦毎月1万円の年金が支給されるというわけです。なお、ご主人が厚生年金に加入されている場合結果的には厚生年金と奥さんの国民年金と二つの年金があるわけです。

25年間、保険料をかけて5千円の老令年金がもらえても25年後には生活水準や物価などが、ずい分変りましょうが、そのときの生活水準に即応するように定められたもので、これから25年後に支給される年金が月に5千円というのではありません。

今、かりに25年間、国民年金を納めた65才の人があるとすれば、その人に月々支給される年金額が5千円ということであって、これから25年後になっても支給される金額が月に5千円というものではありません。

年金保険料が引きあげられます

このように拠出年金制度の年金額が大幅に引き上げられました関係上、その財源となる保険料も当然引きあげられなければならなくなりました。その保険料額の引き上げは、被保険者の拠出能力とにらみ合わせて、段階的に次のように引き上げられることになりました。なお、国からも今までどおり保険料額の半額が負担されます。

現在の保険料額

20才～34才までの人は　月100円

35才以上の人は　月150円

昭和42年1月分から

20才～34才までの人は　月200円

35才以上の人は　月250円

昭和44年1月分から

20才～34才までの人は　月250円

35才以上の人は　月300円

福祉年金の年金額が引きあげられます

福祉年金は費用の全額を国がまかなって運用されています。そのため年金額の引き上げには自ら限度があるのですが、昭和40年の引き上げに続き、昭和42年1月分からそれぞれ引き上げられることになりました。拠出年金がこのたび初めて引き上げられたのに対し、福祉年金は3度目の引き上げとなります。その引き上げ金額は次のとおりです。

老令福祉年金

1万5千円が1万8千円に

障害福祉年金

2万4千円が2万6千円に

母子福祉年金

1万8千円が2万4百円に

＝ 実行していますか ＝

一日一回 体操 家族会議 を

町広報5月号でお願いしておきました1日1回、簡単な体操家族会議の実施はみなさん実行していらっしゃいましょうか。

これらの問題はわたしたちの生活慣習に根強く結びついているだけに行政的な活動だけでは解決が困難です。

それはどうしてもわたしたちひとりひとりで、また個人をとりまく家族、部落、職場など社会構成員みんなで実践し、協力しなければならない問題です。

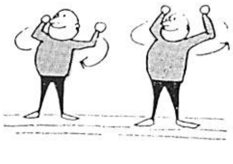
今おすすめしている三つの体操（①背伸びの運動②首をまわす運動③腕を前後にまわす運動）は簡単でいつ、どこでも、だれでもできるものです。ちょっと疲れたときこの体操によって疲労をとり除き次の仕事を能率的にするようにいたしましょう。

次に家族会議ですが家族会議といってもただ家族みんなで一日のできごとを話し合って一日の反省をし、明日にそなえるものです。

とくに近年、生活様式の変化にともない本町でも俗にいう共稼ぎの家庭が多くなり、親子で話し合う機会が少く子どもたちは幾らか淋しい毎日を送っていると思われます。これが極端になりますと犯罪にも発展しかねません。

そこで子どもの心理状態、生活実態を確実につかむためにも10分でも20分でも1日のできごとを話し合って明るい家庭をつくりましょう。

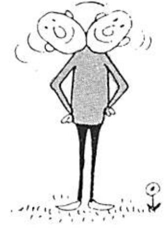
楽しい夕食後の一家団らんのひとときに家族みんなで話し合いそろって体操を実行して楽しい健康な毎日を送りましょう。



肩まわし

肩を前後にまわす運動で①～④で前に、⑤～⑧で後にまわす。

（3回くりかえす）

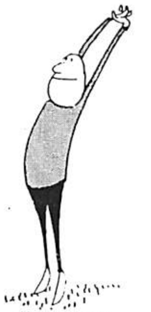


首の運動

①～④で左から右へ回す

⑤～⑧で右から左へ回す

（3回くりかえす）



背のびの運動

①②で腕を大きく後にそらす

③④で腕を前におろす。

（3回くりかえす）

東西の話題

老いも若きも秋の自然をたんのう

ほうべん山登山大会に51人参加

秋晴れに恵まれた10月23日、阿知須町公民館では、野外活動の一環として、ほうべん山登山大会を行ないました。

午前8時過ぎに町役場前を出発した一行は、午前9時に東ほうべん山登山口に到着。55才の新谷明一さんを含めた参加者51名の登山家（?）たちは、一歩一歩山肌を踏みしめながら山頂を見、下界を見つめながら登山。午前11時に東ほうべん山山頂に到着した一行は山頂で記念写真。海抜7百34メートルの高台から見るながめはさすが。そして待ちに待った（?）弁当を思い思いの所に開げて、東は瀬戸内の海、九州地方の山々、また西は秋吉台、中国山脈の山々をそして日本海を　また、山口、湯田の住宅街、黄金のジュータンをしきつめた田んぼなど、眼下のパノラマを眺めながら楽しい食事。

食事も無事終り（?）トランジスターラジオから美しく流れ出る音楽に耳をかたむける人、寝こむ人そして話しに花を咲かせ笑いこける、人名カメラマンぶりを発揮して写真をとる人などさまざま。

さわやかな秋風に銀色の穂波をなびかせながら一行を見送るすすきを後に12時30分、東ほうべん山から西ほうべん山へ。

午後3時過ぎに西ほうべん山に到着した一行は、一人の落後者もなく、全員無事下山。午後5時30分に町役場前に到着いたしました。

こうして老いも若きも、ご夫婦も、親子もみんな楽しく、美くしい秋の自然に親しみ、たんのうされました。

運転者は法令講習会歩行者は街頭指導で

悲惨な交通事故を少しでも少なくしようと、10月11日から秋の交通安全健民運動が行なわれましたが、阿知須町交通安全対策協議会と阿知須町交通安全協会では、この運動にちなみ、運転者には15日午後7時30分から阿小校講堂で、約3百人の運転者に対して安全運転の講習会を、また歩行者には、早朝のラッシュ時や夕方に街頭指導を行ない、安全運転の確保、安全横断の確保を呼びかけました。

交通安全は、私たちの日常生活にむすびついた切実な問題です。正しい交通ルールを身につけて、態度で示していただきたいものです。そして事故のない明るい町になるよう運転者も歩行者も努力いたしましょう。

第15回町内親睦球技

剣道大会

総合で旦岡チームが優勝

体育によって体を鍛え、心を鍛えようと、国民の祝日に関する法律にことしから〝体育の日〟が制定され、各地で盛大にその催しが行なわれましたが、阿知須町でもこの日、第15回町内親睦球技、剣道大会が阿知須中学校において行なわれました。

当日は、秋晴れの絶好のコンディションに恵まれ、各会場で熱戦を展開。ソフトボールは30才以上の選手によって争われた結果、旦岡チームが中西チームを8対7の接戦の末降し優勝。バレーボールは旦岡チームが縄田チームを2対0で破り優勝。卓球は縄田チームが鴨生原チームを破り優勝。また個人戦男子は田中照久選手、女子は広重民子選手が優勝。剣道は小古郷チームが寺浜チームを破り優勝また個人戦では山城昭男選手が優勝。

このように体育の日にふさわしく各競技に熱戦を繰り広げ、なかには家族で弁当を持参されて観戦されるなどスポーツの秋にふさわしく、おおいにスポーツを楽しまれている風景も見受けられました。

では当日の成績は次のとおり

1位旦岡　18点　2位縄田　13点

3位寺浜　10点　4位中西　9点

5位鴨生原9点　6位東条　8点

6位小古郷8点　8位岩倉　5点

9位寺浜　2点　10位砂飛　1点

◎ソフトボール

1位旦岡　2位中西　3位寺浜

東条

◎バレーボール

2位旦岡　2位縄田　3位鴨生原

東条

◎卓球

1位縄田　2位鴨生原　3位岩倉

旦岡

◎剣道

1位小古郷　2位寺浜　3位中西

3位旦岡　東条

◎卓球個人戦男子（敬称略）

1位田中照久（旦）2位岸本康男（東条）

◎卓球個人戦女子（敬称略）

1位広重民子（東条）2位渋木佐代子（寺浜）

◎剣道個人戦（敬称略）

1位山城昭男（浜）2位藤村和夫（東条）3位長久泰美（小古郷）

ありがとうございました

健康感謝募金に2万余円

健康感謝募金について、町内の皆さんのご理解あるご協力をたまわり、2万1千6百32円という多額の寄付を寄せらせましたことをここに紙上をかりて厚くお礼申し上げます。係では、さっそく山口保健所に送金し感謝されました。

▽小東5百40円　▽小西8百30円　▽小南5百円　▽北祝5百70円　▽南祝6百72円　▽築地7百90円　▽恵比須5百90円　▽東1千2百80円　▽縄南9百70円　▽縄北6百40円　▽中村3百50円　▽西条1千4百30円　▽寺河内5百円　▽浜7百円　▽砂一5百円　▽砂二4百30円　▽砂三1千百円　▽飛石7百60円　▽岩西2百90円　▽岩前3百90円　▽岩西前3百円　▽岩辻6百80円　▽岩上3百40円　▽旦東4百10円　▽旦西百70円　▽旦北5百円　▽門松3百10円　▽岡2百60円　▽井関2百30円　▽赤迫4百円　▽浜表8百30円　▽野口4百円　▽杖川2百30円　▽河内4百40円　▽源河7百90円　▽向井関4百70円　▽引野7百円　▽仙在3百40円

献血にご協力ありがとうございました。

近年、医学の進歩にともない、手術によって多くの生命が救われるようになりましたが、それには輸血に使われる保存血液がきわめて大きな役割を果たしています。

阿知須町では、さる10月15日、町役場前に山口県赤十字血液センターの移動採血車「白ばと号」がお目見えして町内の25人の皆さんから愛の献血をいただきました。

献血の主旨をよくご理解していただき、卒先して健康な良い血液をいただき、献血にご協力してくださいましたことを心から感謝いたします。この温い愛の供血によって、病床で苦しんでおいでる患者さんに、心から喜ばれたことでしょう。

慶弔録

出生

おめでとうございます

ご健康をお祈りします

小西和夫	長女	美由喜	9,16	砂三
福井方彦	長女	芳枝	9,18	仙在
潮村昌教	二女	雅子	9,29	西条
斉藤宗晴	二男	孝	10、1	砂一

婚姻

おめでとうございます

この喜びをいつまでも

夫	末村　尚美	宇部市東岐波
妻	金田　勝子	縄南
夫	中村　正明	宇部市東岐波
妻	岸本　信子	西条
夫	田中　敏夫	小野田市
妻	藤井佐千子	旦西
夫	磯中　雅博	砂一
妻	前田　和子	宇部市西岐波
夫	小泉　寿男	宮崎県延岡市
妻	坂野　文代	浜
夫	松富　俊雄	宇部市厚南
妻	渡辺恵美子	赤迫
夫	桝田　浩正	下関市関後地
妻	部坂　純子	北祝
夫	林　仁祉	築地
妻	野田登喜子	砂一
夫	木村　義輝	赤迫
妻	岡田　貞子	宇部市東岐波

死亡

おくやみ申し上げます

福本　唯一	10月1日	78	小西
重村ユキノ	10月8日	47	向井関
岡本　勝治	10月11日	70	岡
網重ミツノ	10月20日	73	縄北
藤本　弘治	10月20日	44	南祝
山田ミサヲ	10月21日	51	岩辻